

平成 25 年度 第 4 回

日南市教育委員会

会議録

平成 25 年 6 月 18 日(火)、午後 3 時 15 分から
国際交流センター 小村記念館小会議室

1 会議の名称 平成 25 年度教育委員会 第 4 回会議（定例）

2 会議日時 平成 25 年 6 月 18 日(火)、
午後 3 時 15 分から午後 5 時まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 迫元茂保 藤田義弘 八木真紀子
松野蓮香 黒木康英

(2) 事務局 教育次長 村角昌宏
学校教育課長 倉元保久
学校教育課長補佐兼管理係長 中川貴登
文化生涯学習課長 岡本武憲
スポーツ推進課長 早田秀穂
学校教育課管理係主査 瀬田順司

4 場所 国際交流センター 小村記念館小会議室

5 傍聴者 1 名

6 開会

【迫元委員長】

「今日は、定例会の前に、岡本課長の説明で、飢肥地区の文化財、歴史的建造物の見学をしてきました。なかなか個人で行く機会がなかったので、貴重な経験になりました。

それでは、平成 25 年度第 4 回教育委員会・定例会を開会いたします。」

7 出席者及び傍聴者確認

【迫元委員長】

「出席者及び傍聴者確認についてです。本日は、委員 5 名、全員出席です。（傍聴者 1 名）」

【村角教育次長】

「本日は、事務局全員出席です。」

8 活動報告

(1) 教育委員長活動報告【迫元委員長】

- ① 5月14日、臨時議会です。報告案件と人事案件が上程されました。
教育委員会の関係では、黒木教育委員、八木教育委員の承認がされました。
- ② 5月18日、市美展の表彰式がまなびピアで行われました。それぞれ、絵画、書、写真、工芸の部門で合わせて、32名の方が表彰されました。
- ③ 同日、日南市PTA協議会総会に出席しました。総会の中で、あいさつプラス運動を展開していくことの話があり、教育委員会の目指す方向に取り組んでいただけると感じたところです。
- ④ 5月20日、教育委員の辞令交付式が行われました。市長から黒木委員、八木委員に辞令が交付されました。その後、臨時の教育委員会が開催され、黒木委員が教育長に任命されました。
- ⑤ 5月21日、日南市姉妹都市友好協会理事会に出席しました。内容は、平成24年度の事業経過報告、決算報告及び平成25年度の事業計画、予算について、審議されました。
- ⑥ 5月24日、日南市子ども読書フェスティバルが小村記念館で開催され、出席しました。内容は、表彰や酒谷小学校の児童及び榎原中学校の教諭による実践発表が行われました。その後、こどもと読書のコーディネーター・ストーリーテラーの佐藤涼子さんの講演会が行われました。
- ⑦ 5月25日、県スポーツ少年団日南・串間ブロック大会総合開会式に出席しました。
スポーツをとおして、技を競うとともに、交流を図ってほしいと思いました。
- ⑧ 同日、日南くろしお支援学校の運動会に出席しました。小学部、中学部、高等部のそれぞれの児童生徒が、日頃の学んだことや訓練したことを一生懸命に発表しました。児童生徒の頑張っている姿に感動しました。
- ⑨ 同日、まなびピアで開催された、日南市図書館まつりに出席しました。幼児を対象にした読み聞かせを参観し、いろいろな工夫によって、小さな子ども達が興味をもちながら聞いているのが印象的でした。
- ⑩ 5月27日、小村記念館で開催された小村寿太郎広報参観実行委員会に出席しました。本年度の主な事業の内容で、11月に小村寿太郎候についての伝記本が発刊されるということでした。発刊したら、市内の小中学校、高等学校の図書館に寄贈されるそうです。

- ⑪ 同日、北郷福祉センターで開催された社会福祉協議会第1回評議員会に出席しました。内容は、平成24年度の事業経過報告、決算報告について、審議されました。
- ⑫ 5月28日、飫肥城下町保存会の監査を行いました。
- ⑬ 5月29日、飫肥中学校の学校訪問に参加しました。学校全体に落ち着いた雰囲気があり、授業態度も大変良くて、学業指導も行き届いていると感じました。
校長先生を中心に、まとまった学校という印象を受けました。
- ⑭ 5月30日、人権社会確立第33回全九州研究集会に参加しました。九州各県から4,000人が参加しました。研究集会に参加し、改めて、人権を守ることの大切さを学びました。
- ⑮ 5月31日、臨時議会です。主な議案としては、副市長の人事案件です。
- ⑯ 同日、県民総合スポーツ祭日南代表壮行会に参加しました。本部役員15名、監督58名、選手932名、総計1,005名が日南の代表で参加されます。是非、日頃の成果を発揮していただきたいと思いました。
- ⑰ 6月1日、メディキット県民文化ホールで開催された、置県130年記念式典に参加しました。内容は、式典の前に宮崎県の観光VTRが上映され、日南からは、酒谷の棚田の紹介がありました。また、岩崎稻荷神社獅子舞保存会による獅子舞の披露が行われました。式典終了後に、柔道の井上康生氏による「柔道と私」という演題で記念講演が行われました。
- ⑱ 6月3日、飫肥城下町保存会理事会に参加しました。内容は、平成24年度の事業経過報告、決算報告及び平成25年度の事業計画等について審議されました。特に飫肥城下町保存会については、平成25年度から一般財団になりますので、収益事業を本年度から行います。
- ⑲ 6月5日、榎原小学校の学校訪問に参加しました。校舎内外ともに環境が整えられ、学びにふさわしい教育環境が整備されていると感じました。「あたりまえのことをあたりまえに、小さなことの継続実践、いつでも誰にでも見てもらえる学校づくり」を目指して、頑張っています。特に、先生方が資質向上のために、相互参観をされていることがとても良いと思いました。
- ⑳ 6月11日、「めざせ小村寿太郎国際塾」の開塾式に参加しました。本年度は、塾生がとても多くて、この事業が盛会のうちに進んでいると感じました。
- ㉑ 6月12日、吾田東小学校の学校訪問に参加しました。吾田東小学校についても全体に落ち着いた雰囲気があり、共通実践、共通理解がなされている学校だと思いました。言語活動を重視した授業の展開がなされ、また、昨年を事故を教訓にした「命の日」の取り組みを行っており、児童の安全確保に配慮されています。

以上、活動報告を終わります。

(2) 教育長活動報告【黒木教育長】

- ① 5月28日、6月4日、高校にあいさつ回りに行きました。内容は、高等学校が打ち出している「地産地学」について、校長先生と意見交換を行いました。日南で育てた子ども達を日南の学校で育て、大学進学や社会に出すことを目指しながら、少、中、高、教育委員会が連携し取り組んでいくことを話しました。

日南高校では、新設されました探求科学コースを3年間、みとおして生徒をおくってほしい。必ず実績を残したいとおっしゃっていました。

日南振徳高校では、就職だけでなく、大学進学についても有利性がある。是非、その実態を生徒に知ってほしいし、保護者に理解してほしいとおっしゃっていました。

日南学園では、今度初めて、理数科が卒業生をだします。特進とあわせて理数科も一緒に大学進学に向けて力をいれているとおっしゃいました。

- ② 6月6日、県産業フェア第1回実行委員会に出席しました。宮崎県の大会が10月25、26日に当市で開催されます。中学校の校長にキャリア教育との関連で生徒たちを参加させてほしいと話しました。吾田中学校では、10月25日に2時間ほど、総合的な学習の時間で産業フェアに生徒を参加させると返事をもらいました。

- ③ 6月8日、シンガポール交流団送別会に出席しました。ホームステイの家族と別れを惜しむ姿は、印象的でした。実績の積み重ね、交流の深さを感じました。

- ④ 6月10日、市長とミーティングを行いました。学校教育を中心に、お話をさせていただきました。市長がミーティングの中で、日南の地区に伝わる昔話、神話を掘り起こして、今のうちに残しておきたいとおっしゃいました。子ども達が大人になった時に、話を聞いて、日南のことが思い出としてよみがえるようなことを教育委員会で取組んでほしいと指示がありました。

早速、校長会、教頭会プロジェクトにおいて、地区の高齢の方で地区の昔話を知っている方がいらっしゃったら、録音し文書に起こしてくださいとお願いしました。

このことについては、今後、校長会、教頭会にはかかっていきます。

- ⑤ 6月13日、校長会、教頭会プロジェクトに出席しました。今年度からプロジェクトチームを立ち上げて、月1回、定例会を教育長室で行います。校長会から代表5名、教頭会から代表3名、教育委員会は、必要に応じ自由に参加できます。このプロジェクトは、学校現場の改善することを校長、教頭先生から話を聞いて、出来ることから対応していくことになります。もちろん、教育委員会としてやりたいことも伝えます。上意下達ではなく校長会、教頭会の組織を生かしたプロジェクトの立ち上げです。

7月、退職校長会の代表者に入ってもらい、今の教育についてご意見をいただきたいと思っています。

以上、活動報告を終わります。

9 前回の議事録承認

了承

10 地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び市条例について

迫元委員長説明。

11 議題について

議題1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について（平成24年度、シート3）

(中川補佐)	シート3、(健康安全教育)事業名②～⑧について、説明。
(委員長)	事務局の方からシート3の(健康安全教育)事業名②～⑧について提案がありました。まず、事業名②、③、④について、ご意見を願います。
(委員長)	まず、文末表現について、統一されていないので、統一をお願いします。事務局の方で修正をお願いします。
(中川補佐)	修正します。
(委員長)	事業名②、③、④については、よろしいでしょうか。
	(了承)
(委員長)	続きまして、事業名⑤、⑥、⑦、⑧について、ご意見は、ありませんか。
	(了承)
(委員長)	シート3の(国際理解)事業名①めざせ小村寿太郎国際塾事業については、前回、検討しましたが、ご意見があればどうぞ。
(教育長)	振徳教育の中に国際理解教育という大きな柱がありますが、この事業と国際理解教育の関連が薄く、学校全体に広がっていません。この事業名①めざせ小村寿太郎国際塾事業は、素晴らしいと思いますが、

	振徳教育の大きな柱になっているのであれば、もっと関連性をもたして、学校全体に広めていかないといけない気がします。要するに実際問題として、振徳教育の柱にしているわりには、学校とつながりがないため学校で、国際理解教育がなされていないのが現状です。 今後、工夫して、学校教育の中にマッチする必要があると考えています。 小村寿太郎の弁論大会が小村記念館で行われていますが、この弁論大会も今までの学校の現状としては、飢肥中学校が一番近いから、飢肥中学校の生徒に動員がかけられています。本当の意味での教育になっていません。 このレベルの高い弁論大会があるのだから、意識の高い生徒に聞かせたい。このような取り組みをしないと国際理解教育が進まない。事業が単発で意味がないと感じている。 今後、学校全体と関連性がもてるように取り組みます。
(八木委員)	私も同じ意見を保護者から聞いたことがあります。親としては、公平に機会をあたえてほしいと思います。
(委員長)	この評価については、事業ごとに評価をしています。教育長のご意見は、日南市の教育を考えていくときの柱であって、根本的な見直しに係ることだと思います。この教育委員会で、次年度に向けて方針等を協議することがあると思いますので、検討課題ということでしょうか。
(藤田委員)	事業名①めざせ小村寿太郎国際塾事業の話になっていますが、事業名②北郷中学校学校間国際交流事業についての意見を言います。 事業名②北郷中学校学校間国際交流事業は、15年以上の歴史があります。私は、公的な交流の場面と公的外の交流場面を考慮しながら行政がかかわっていけば、交流がスムーズにいくと思います。
(委員長)	続きまして、次の事業の説明をよろしくお願いします。
(中川補佐)	シート3、(生涯学習の推進)事業名①～④、(社会教育の推進)事業名①～④、について、説明。
(委員長)	まず、(生涯学習の推進)事業名①～③について審議を行います。ご意見は、ありませんか。
	(了承)
(委員長)	続きまして、(生涯学習の推進)事業名④、(社会教育の推進)事業名①～④事業名について、ご意見は、ありませんか。
(松野委員)	質問します。事業名②青少年健全育成事業の参加人数が各小学校から38名となっていますが、満遍なく各小学校に募集をかけています

	か。
(岡本課長)	子ども会の組織があるところを中心に募集していますので偏りが多少あると思います。
(松野委員)	費用のほうは、どうなっていますか。
(岡本課長)	参加者負担が、保険料として、3,000 円いただいています。
(松野委員)	子ども会だけに案内するのではなく、公平に情報を流さないといけないと思います。
(岡本課長)	できるだけ大勢の子ども達を参加させたいが、予算や乗り物の関係もあって、定員募集に限られてきます。今回は、抽選をしました。
(八木委員)	校区で決めていますよね。
(岡本課長)	子ども会が活発なのは、北郷と南郷です。旧日南市は、子ども会の組織ないところが多いのが現状です。今、内部で市内の全小中学校の子ども会の再編ができないかを検討しています。
(八木委員)	子ども会はあります。ただ、市の子ども会に入会すると行事が 2 倍になるそうです。だからそういう意味で入会しないそうです。
(岡本課長)	そのようなケースもございます。P T Aの下部組織として、どこの学校も親子会がありますが、子ども会は、小学校校区内ごとに全体的に少ないです。
(藤田委員)	要するに、市内の学校に情報を伝えることをしていればいいと思いますが。
(岡本課長)	市内回覧で呼びかけしています。応募については、全ての小中学生に参加の機会を与えています。
(委員長)	全ての小中学生に参加を呼びかけて、結果的に応募が子ども会に偏ってしまったということですね。ほかにご意見はありませんか。
	(了承)
(中川補佐)	シート 3、(子ども支援活動の充実) 事業名①～②、(文化・芸術活動の推進) 事業名①～③、(文化遺産(文化財)の保護活用) 事業名①～④、(読書環境の充実) 事業名①について、説明。
(委員長)	まず、(子ども支援活動の充実) 事業名①～②、(文化・芸術活動の推進) 事業名①～③について、審議します。なにかご意見は、ありませんか。
(八木委員)	お尋ねします。自然遺産は、なぜ入らないのですか。管轄外ですか。
(岡本課長)	この部分は、議論になるところですが、天然記念物は、文化財に入ります。
	国定公園、国定公園は、環境省の管轄になります。
(八木委員)	他の市町村では、教育部門で管轄しているところもあります。

	自然遺産も非常に教育として重要な部分なので、文化遺産と併せて管轄していただくよう議論をお願いします。
(委員長)	(子ども支援活動の充実) 事業名①～②、(文化・芸術活動の推進) 事業名①～③については、よろしいでしょうか。
	(了承)
(委員長)	続きまして、(文化遺産(文化財)の保護活用) 事業名①～④、(読書環境の充実) 事業名①について、なにかご意見は、ありませんか。
(八木委員)	(読書環境の充実) 事業名①図書館利用の充実で、貸出数の実績値か目標値に届いていませんが、評価Aでいいのですか。
(岡本課長)	ご指摘のとおりです。総合計画では、更に高い目標値になっています。
(藤田委員)	関連ですが、目標値を定めた根拠が何かあるのですか。
(岡本課長)	総合計画の目標値の根拠は、合併効果による増大を見込んで設定していました。確かに合併当初は、一時的に伸びましたがここ 2、3 年は、横ばい状態になっています。現実問題として、総合計画の当初に目標値を高く設定していたため、平成 24 年度も総合計画に基づいて、目標値を設定しなければなりませんでした。
(八木委員)	貸出数は、減っているのですか。
(岡本課長)	前年度と比較して微増、横ばいになっています。
(委員長)	目標値の設定が高いということですね。
(教育長)	例えばなんです、ここ数年の問題である生徒数の減少と子ども達の活字離れをとっても、冊数が伸び悩んでいることがわかります。
	そのあたり要因を考えた目標値の設定が必要になると思います。
(岡本課長)	この目標値は、最終目標に設定した目標値より低くなっています。
(委員長)	目標値を変えることはできませんか。
(岡本課長)	総合計画で公表しているので、できません。
(委員長)	貸出数は、前年度より増えていますよね。実行のところに文言で表現したらいいと思います。
(教育長)	学校の図書室は、以前に比べると充実していますよね。
(岡本課長)	学校図書については、確かに充実しました。
(教育長)	読書に精通する子ども達は、その充実ぶりは、分かっています。
(八木委員)	この評価を決めたのは、現場の人達ですよね。現場の人達は、この評価をどう思っていますか。
(村角次長)	先ほどの貸出数の目標値については、平成 26 年度に総合計画の見直しがあるので、検討し、現実を見据えた目標値を設定します。
(委員長)	(読書環境の充実) 事業名①図書館利用の充実の実行を 1 にするか、

	実行2のままで文言を追加するか、どちらかだと思いますがどうでしょうか。
(藤田委員)	実行でいえば、概ね適正だったと思います。貸出数も前年度より増えています。
(委員長)	それでは、文言で「前年度に比べて微増」を追加し、評価はそのままですよろしいでしょうか。
	(了承)
(委員長)	(文化遺産(文化財)の保護活用)事業名①～④、(読書環境の充実)事業名①については、よろしいでしょうか。
	(了承)
(中川補佐)	シート3、(読書環境の充実)事業名②～③、(スポーツ推進委員の育成強化)事業名①、(スポーツ水準の向上と各種団体の育成)事業名①、(スポーツ少年団の育成)事業名①～②(社会教育施設の整備と活用)事業名①、(総合型地域スポーツクラブの推進)事業名①について、説明。
(委員長)	(読書環境の充実)事業名②～③、(スポーツ推進委員の育成強化)事業名①、(スポーツ水準の向上と各種団体の育成)事業名①、(スポーツ少年団の育成)事業名①について、なにかご意見は、ありませんか。
	(了承)
(委員長)	続きまして、(スポーツ少年団の育成)事業名②(社会教育施設の整備と活用)事業名①、(総合型地域スポーツクラブの推進)事業名①について、なにかご意見は、ありませんか。
(委員長)	質問ですが、実際に東郷地区は、総合型地域スポーツクラブは運営されていますか。
(早田課長)	活動されていません。
(委員長)	(スポーツ少年団の育成)事業名②(社会教育施設の整備と活用)事業名①、(総合型地域スポーツクラブの推進)事業名①については、よろしいでしょうか。
	(了承)
(委員長)	今後の報告については、どんなスケジュールですか。
(中川補佐)	冊子を作成し、皆様に配布をして、持ち回り決裁をお願いします。その後、7月の議会には、報告いたします。

議題２ 市長と教育委員会の意見交換会について

(中川補佐)	市長と教育委員の意見交換会の実施要領に基づいて説明。
(委員長)	④の教育委員会の改革方策については、私の方で説明します。⑤本市の教育については、教育長で説明をお願いします。 では、市長と教育委員の意見交換会については、実施要領どおりでよろしいでしょうか。 (了承)

議題３ ふれあいコミュニケーションについて（教職員対象）

(中川補佐)	ふれあいコミュニケーション「教職員と教育委員の意見交換会」の実施要領に基づいて説明。
(委員長)	ただいま説明が終わりました。なにかご意見は、ありませんか。 (了承)

１２ その他

- (1) ７月行事予定について
別紙参照

- (2) 第５回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 平成２５年７月１９日(金)、午後３時３０分から
② 場所 北郷農村環境改善センター１階・Ａ議室

１３ 閉会

会議録を調整し署名する。

平成 年 月 日

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育長
